

輸送動向について（4月分）

平成24年5月

1. 輸送概況

今月は、上旬に低気圧の接近に伴う輸送障害が発生したほか、下旬には江差線で貨物列車の脱線事故が発生し、月全体では高速貨 215 本、専貨 10 本が運休した。

荷動きについては、前年は東日本大震災に伴う輸送障害、製造業の拠点の被災等により出荷が低調であったため、前年から回復しつつあるものの、円高による輸出製品の販売減等の影響を受けた。

コンテナ貨物は、紙・パルプや自動車部品をはじめ全ての品目が前年を上回り、全体では前年比 118.7%となった。紙・パルプは震災により昨年東北地区の製紙メーカーが被災し生産不能となったことから、本年は増送となった。また自動車部品は、震災以降大幅に減産となった自動車が、販売増を受けて大幅な増産体制を続けていることから、本年は大きく増送となった。

車扱貨物は、石油をはじめ全ての品目が前年を下回り、全体では前年比 90.9%となった。石油は価格の高騰に伴う需要の減少により、減送となった。セメント・石灰石は、セメントの生産設備の不具合等により減送となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、％）

種別 扱別	月 計		前年比
	本年実績	前年実績	
コンテナ	1,747	1,472	118.7%
車 扱	690	759	90.9%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、％）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	141	120	21	117.5%
	化学工業品	171	147	24	116.3%
	化学薬品	124	117	7	106.0%
	食料工業品	284	270	14	105.2%
	紙・パルプ	249	181	68	137.6%
	他工業品	139	90	49	154.4%
	積合せ貨物	174	169	5	103.0%
	自動車部品	78	29	49	269.0%
	家電・情報機器	38	31	7	122.6%
	エコ関連物資	31	27	4	114.8%
	その他	318	291	27	109.3%
	コンテナ計	1,747	1,472	275	118.7%
車 扱	石油	472	501	-29	94.1%
	セメント・石灰石	93	123	-30	76.3%
	車 両	62	76	-14	80.8%
	その他	62	58	4	107.0%
	車 扱 計	690	759	-69	90.9%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）